

創立30周年記念特集



記念祝賀会で挨拶をする長谷川会長

ご挨拶



佐倉市ソフトボール協会

会長 長谷川 稔

佐倉市ソフトボール協会は佐倉市体育協会に加盟し、お陰様で30周年を迎えることが出来ました。

私ごとで恐縮ですが、私とソフトボールの出会いには昭和52年でありまして、「光陰矢のごとし」との言葉がありますが、早や本年で37年目になります。

私も佐倉市ソフトボール協会発足当時の資料を再度見ました。37年前の記録ですが、佐倉市ソフトボール協会の発足・組織化は昭和52年であり、当時の菊間健夫佐倉市長、円道寺茂市議会議長、秋山保教育委員会課長の出席をいただいて第1回、佐倉市民ソフトボール大会が開催されております。(当時各女性チームは家庭婦人といひ一般男子・女子高等学校の各チーム)これが始まりで、現在も、この大会は継続しているところであります。

又、千葉県ソフトボール協会・八千代市ソフトボール協会には、発足当時からご指導をいただき、特に今は亡き宍倉博先生(ソフトボール殿堂入り)には大変お世話になりました。昭和53年には、第1回千葉県家庭

婦人ソフトボール大会に、佐倉市は代表選抜チームを作り出場しました。

その後、まもなく三市一郡市(佐倉市、茂原市、八街市、山武郡市)親善ソフトボール大会が始まり本年で34回目の大会を迎え楽しみな大会です。更に、佐倉市・八千代市中学校女子親善ソフトボール大会も、本年で34回目の大会を迎えます。

佐倉市ソフトボール協会は昭和59年2月19日に志津連合との協議が整い、4月に佐倉市体育協会へ加盟、気持ちも新たに佐倉市ソフトボール協会の再スタートをさせていただきました。

現在、当、協会のチーム数は男子14チーム、女子3チーム、中学校女子3チームで、春季・秋季市民大会、三市一郡市親善大会、印旛郡市民体育大会、印旛郡市親善大会、県協会主催女子大会、千葉県支部対抗親善大会、佐倉市・八千代市中学校女子親善大会、佐倉市近隣中学校女子大会、等々の大会に選手の派遣をそれぞれ行っております。

昨年の12月には、上志津中学校で当協会の体育協会加盟30周年記念を祝し、トップアスリート教室を「ルネサスエレクトロニクス高崎女子ソフトボール部」主将・黒川春華、大久保美紗選手迎えて開催。



協会創立30周年記念大会
功労・優秀選手表彰

◎表彰者

- 南雲 勇人(井野サンデーズ)
- 堀部 剛弘(志津クラブ)
- 佐藤 義浩(上座イーグルス)
- 坂本 光男(中志津グリーンズ)
- 平山 徹(西志津ソフトボールクラブ)
- 小林 伸一(ハイホーム)
- 有川 哲郎(八幡白ソフトボールクラブ)
- 森澤 道明(株)フジクラ
- 蕪木 征一(グレートアース)
- 舟橋 周平(山王ソフトボールクラブ)
- 吉田全一郎(チェリーズ)
- 柿沼 吾一(WATARI)
- 手塚 知紀(東映ミドルズ)
- 平出 光一(上座ファイターズ)
- 蜂谷 由実(ドリムズ)
- 山田 晴香(フェニックス)
- 高木 小巻(ウルトラベティーズ)

また、平成18年11月にも、白井中学校でトップアスリートソフトボール教室を、宇津木妙子日本代表監督、黒川春華、鈴木英都巴選手を迎えて開催。私ども、協会としましては「仲間づくり」がスローガンであります。本日より、生涯スポーツのソフトボールを更に愛し健康づくりと、次なる40周年を目指し、正しいソフトボール普及充実に、当協会の更なる発展のために役員一同一致団結して頑張る決意であります。今後とも、格段のご厚情ご支援を、お願い申し上げます。

平成26年3月1日



表彰状授与の様



記念すべき乾杯の瞬間

